

# Catch Ball

2020  
October

10

Vol.888

## CONTENTS 【特集】親子で考えよう 農業の事業継承 … 1～2

- 稻刈りスタートほか… 3
- らいす工房初荷受・初出荷ほか… 4
- 第1回農村女性講座開催ほか… 5
- フォトだより… 6
- 理事会だより… 7



8/26 中央小学校の5年生が雪蔵工房を見学しました





# 親子で考えよう 農業の事業承継

農業経営の承継について親子で話し合ったことはありますか。

承継について考えることは早ければ早いほど良いのです。

先延ばししても避けて通ることはできません。

この機会にしっかり考えましょう。

監修:全国農業協同組合連合会 耕種総合対策部 TAC推進課 <https://www.zennoh.or.jp/tac/>

イラスト:ゆきたけし

## 日本の農業と事業承継について考える

### 避けて通れない事業承継

事業承継とは、一言でいえば、組織の財産や人材、権利、義務を受け継ぐこと。農業法人でも、集落営農組合、個人経営でも、全ての経営体で避けて通ることはできません。また、名義を変更すれば済むわけでもなく、農地や農機、設備、現金、預貯金など目に見える物と、技術、取引先や地域の人との人間関係、経営理念や農家としての誇りなど目に見えないものどちらも継ぐことになります。

農業に限らず、全ての経営体の選択肢は三つあり、それは（1）承継（継ぐ）、（2）売却（売る）、（3）廃業（やめる）です。これ以外に選択肢はありません。実際には、この決断を先延ばしにしていることが多いのではないか。その背景には、そもそもどうしたら農業経営を継ぐことになるのかといった、承継の定義自体があいまいなことがあるようです。

### 日本の農家の現状

2017年以降、団塊世代（1947～1949年生まれ）が70歳を迎え、一気に世代交代が進むと同時に離農も進むと予測されます。JAの正組合員も、70歳以上が

全体の46%を占めています。国が力を入れている農業法人は増えています。新規就農者数は増えていますが、耕作放棄地の増加に歯止めがかからない状態です。だからこそ全国の農家で事業承継の取り組みを進めていく必要があります。



- ・子どもに話を切り出すタイミングがなくて……。
- ・こんなに厳しい農業を子に継がせるのは……。
- ・経営の話をするのが難しい。
- ・子どもに任せられるのか、とにかく心配。
- ・何を教えればいいのか分からぬ。



- ・いつかは継がなければいけないんだろうけど、どうしよう。
- ・農家の子としてはいろいろ思うところもあるけれど……。
- ・親とは違う経営をしたい。でも、親にはかなわない。
- ・親はまだ元気そうだし、継ぐという覚悟が決まらない。
- ・話し合いをしても、いつもけんかになっちゃう。

- ・分からないことばかりの状態で本業の仕事をやりながら引き継げるのか？
- ・種まきは待ってくれない。
- ・収穫も待ってくれない。
- ・消防団も地域の祭りも……。
- ・自治体の役員も……。

父親が倒れてから、亡くなつてから、では遅過ぎます。「親と話し合つておけばよかつた」と後悔する前に話し合いをしておきましょう。

### 「後から」では家族が困る

《モナ・カサンドラ》

10月

今月のあなたの運勢

牡羊座



ドキリとするような出来事の予感です。深呼吸を。迷ったら人とつながりを大事にする選択をしましょう

2020.10

## 実践!

# ステップを踏んで事業承継に取り組みましょう

事業承継は継ぐ側、継がせる側が意欲的に取り組んでこそスムーズに進むことが理解できたでしょうか。  
そして実際に行動することが肝心です。

STEP  
1

話し合いのルールを確認する

親子で話し合う際のルールを作成し、  
協力しながら承継を進める土台を共有しましょう。

STEP  
2

ライフプランを立てる

農業に限らず「家族のこと」「お金のこと」について  
今後のライフプランを考えましょう。

STEP  
3

経営や実態を把握する

資産や労働力、機械装備に何があるかなど、  
家の現在の農業経営の実態を知りましょう。

STEP  
4

事業承継タスクを整理する

「人」「物」「お金」「情報」「顧客」を承継するために、  
具体的かつ実効性のある課題を考えましょう。

STEP  
5

事業承継計画を作成する

着実に事業承継を実行できるように、「いつまでに」  
「何をするか」の10年計画を立てましょう。

事業承継ブックより引用、改変



事業承継ブック

～親子間の話し合いのきっかけに～

2017年1月発行（JA全農）。継ぐ側、継がれる側どちらからも事業承継の内容や必要性が理解できるよう「準備編」と「実践編」の2部から構成されています。詳細は、お近くのJAへお問い合わせください。

- 日本の農業の約98%は家族経営です。親元就農にはメリットがたくさんあります。
- 土地、農機、施設を引き継ぐことで初期投資が抑えられる
- 栽培技術のノウハウを一から受け継ぐことができる
- 親が築いた顧客、地域からの信頼を引き継ぐことができる
- 長期的な視点で経営判断ができる
- 一番大事にしたいこと（経営理念、存在意義や誇り）を守ることができる
- 周囲の人々（親族、従業員、取引先、地域の人）が納得できる承継である
- 農業経営の可能性も膨らみます。多角化や複合化、コンピューター技術を取り入れるなどベンチャー的チャレンジも、ゼロからのスタートではない分、取り組みやすいといえます。

大事なのは、  
両者がテーブルに  
着くところから。

事業承継は親が元気なうちに実行するのがベスト。事業承継のタイミングは、実は「今すぐ」です。親が亡くなつてから子が後を継ぐのは、事業承継というより相続です。考え方も根本的に違い、受け身になりがち。対して、事業承継は積極的に経営を引き継ぐという意思の表れであり、能動的。事業（農業）に取り組むやる気も違つてくるはずです。

とはいって、いざ事業承継の話になると親と子では関係が近過ぎて、冷静に話が進まないことが多いありませんか。そんなときフオロー役として当事者以外の家族の役割も重要ですが、第三者に仲介してもらうこともあります。お近くのJAにご相談ください。

## 早めの承継は大きなチャンス

## 必要なら第三者の協力を





## 稻刈りスタート 平年並みの収量を期待

おぼろづきを収穫する阿部さん

JJA管内で良食味品種「おぼろづき」の稻刈りが9月に入り始まった。昨年より1日遅い3日に「おぼろづき」の稻刈りを始めたのは美唄市茶志内2区の阿部頼義さん。阿部さんは「虫の害もなく品質は良い。収量も期待できそうなので、みなさんにおいしいおぼろづきを届けたい」と笑顔で話した。阿部さんは水田17haに北海道を代表する良食味米「おぼろづき」を作付する代表的な稻作生産者。2006年には「おぼろづき」が全国食味分析鑑定コンクールにおいて北海道米で初となる総合部門金賞を受賞。冷めても硬くなりにくく、粘り気が強いのが特徴で、お弁当やおにぎりなどに適している。

販売部の辻脇良幸部長は「春先から天候に恵まれ、収穫作業も順調で食味も良く安心した。今年も生産者が丹精込めて作り上げたおぼろづきを自信を持って販売したい」と意欲をみせた。

今年JJAの水稻作付面積は2,168ha、うち主食用米作付面積は1,747ha、主食用米の販売量は11万9,092俵を見込んでいる。

阿部さんが収穫した新米「おぼろづき」は11日からAコープコア店で販売している。

講師はJJA北海道中央会若見沢支所の林雄介主幹が務め、不祥事件の発生状況や独占禁止法などについて説明した。

## 不祥事防止に向け 従業員の認識強化

JJAは8月25日、同JJA3階大会議室で職員を対象としたコンプライアンス研修会を2回に分けて開催し、総勢67名が出席した。

JJAでは不祥事防止に向けて役員の自覚や認識を醸成するため、コンプライアンスの重要性や法令遵守の内容などを年に1回、研修会を通じて周知徹底を図っている。



林主幹の説明を熱心に聞く職員ら



## Main events



岸組合長（右）から記念品を受け取る山本さん（左）



初荷受の記念品を手に笑顔の継田さん、岩浅さん、山口さん（左2番目から）

J Aの米穀乾燥調製施設らいす工房は9月9日、令和2年産米の半乾糀約25トンの初受入をした。空知管内では1番早い荷受となつた。

糀を持ち込んだのは北美喰の山口勝利さんと岩浅芳信さん、茶志内協和の継田君博さんの3人。3人には岸定代表理事組合長から初出荷を祝う記念品が手渡された。

持ち込まれた品種は山口さんと継田さんがゆめぴりか、岩浅さんがあらわづき。山口さんは「春先の低温で茎数は少ないが穗揃いは良く、品質、収量ともに期待したい。あとは台風が来ないことを祈るだけ」と笑顔で話した。

また11日にはゆめぴりかを共練町の山本哲義さんが30キロ110袋、茶志内2区の土井敏興さんが1,020キロ3フレコンをそれぞれ持ち込み、初出荷となつた。

販売部の辻脇良幸部長は「新型コロナで米の需要は減少しているが、組合員から預かった米をしつかりと有利販売に繋げたい」と意気込んでいる。

## 空知管内トップで 初荷受・初出荷

J Aの米穀乾燥調製施設らいす工房は9月9日、令和2年産米の半乾糀約25トンの初受入をした。空知管内では1番早い荷受となつた。

糀を持ち込んだのは北美喰の山口勝利さんと岩浅芳信さん、茶志内協和の継田君博さんの3人。3人には岸定代表理事組合長から初出荷を祝う記念品が手渡された。

持ち込まれた品種は山口さんと継

田さんがゆめぴりか、岩浅さんがあらわづき。山口さんは「春先の低温で茎数は少ないが穗揃いは良く、品質、収量とともに期待したい。あとは台風が来ないことを祈るだけ」と笑顔で話した。

JAは9月7日からの3日間、役職員らによる米の集荷推進を行い、役員11人と職員4人が組合員のもとへ足を運んだ。

## 1俵でも多い 集荷を目指して

JAは9月7日からの3日間、役職員らによる米の集荷推進を行い、役員11人と職員4人が組合員のもとへ足を運んだ。

令和2年度の事業計画で主食用米の取扱を約12万2千俵計画。1俵でも多く米を出荷してもらえるよう、役員自ら推進を実施。らいす工房利用者と個人調製出荷者を対象に5班体制で168戸を訪問し、共計概算金など説明して歩いた。



和やかな雰囲気で推進する役員

## パークゴルフで 交流深めて



左から土屋会長、佐藤幸蔵さん（準優勝）、藤原孝一さん（優勝）、岩元清子さん（優勝）、森井ムツコさん（準優勝）

J Aびばい利用者年金友の会（土屋勝重会長）は9月3日、ゆうりん館の美唄市パークゴルフ場でパークゴルフ大会を開催し、会員24名が参加。新型コロナの影響で総会などが中止となり、会員が顔を合わせる久しぶりの機会となつた。

屋外でのスポーツだが、マスク着用やこまめなアルコール消毒など感染対策を万全にし、会員らは楽しんだ。



## 美唄の花を ふんだんに

女性部は8月20日、同JA3階大會議室において第1回目となる農村女性講座を開催。女性部員とシルバー部会員合わせて38名が出席し、地元の花を使ったフラワーアレンジメントを楽しんだ。

手指消毒用アルコールの設置や定期的な換気など、新型コロナウィルス感染症対策を万全にした会場には

が聞こえた。

谷村清美女性部長は「今年は夏の

視察研修など部員が楽しみにしていた多くの行事が中止となつた。出掛けることはできないが、花を見て触れて疲れた心が癒されるとうれしい」と笑顔で話した。

同JA女性部では新型コロナの影響で農畜産物の消費量減少が懸念されるなか、全国農協青年組織協議会とJA全国女性組織協議会が取り組む「牛肉や牛乳、花卉等の農畜産物の消費拡大運動、たべる！かざる！産地応援プロジェクト」に賛同。沈んだ気持ちを少しでも明るくしたいと家庭でも飾れるフラワーアレンジメント講座を企画した。

花の挿し方を指導する深澤さん（右）



多くの部員らが集まつた。講師は部員でさらに美唄市内で花を使った講座も開催している深澤育子さんが務め、花器に入ったオアシスに、花をドーム状に挿すアレンジを出席者らに丁寧に指導した。花は美唄の花農家が多く生産するスター・チスのほかトルコキキョウなど数種類を用意。出席者は好きな花を使って思い思いのアレンジを楽しんだ。参加した部員からは「きれいな花を見ているだけ気持ちが晴れやかになる」「早く家に飾りたい」などさまざまな声

## 雪でお米を冷やす つてどうするの？

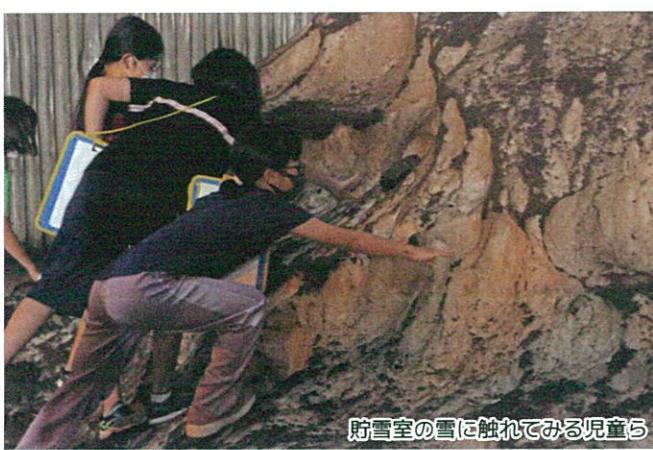


JJAは8月26日、雪蔵工房で中央小学校の5年生と教師合わせて67名の見学を受け入れ、児童らは雪が残る貯雪室や冷えた倉庫を見回つた。同小5年生の総合学習では米づくりについて調べ学習しており、米の施設を見学したいと依頼を受けた。外気温が30℃を越えるなか、貯雪室を見学した児童らは「力チコチで氷みたい」や「涼しくて気持ちいい」と季節外れの雪に喜んでいた。

## 情報共有で さらなる技術向上へ

8月26日、板東知文美唄市長がJJA管内の主要作物ほ場3カ所を巡回し、農作物の生育状況を視察した。

直接栽培と移植栽培が比較できる水稻ほ場のほか、玉葱と大豆のほ場も視察。大豆の圃場では同JA宮農推進課の職員で生産者でもある佐藤英数が平年とほぼ同等で、収量も平年並みを予測しているとした。



貯雪室の雪に触れてみる児童ら

射手座



高め安定運。手紙やメールで連絡を取り合いましょう。ちょっとリッチな食事は愛も友情も深めてくれます

蠍座

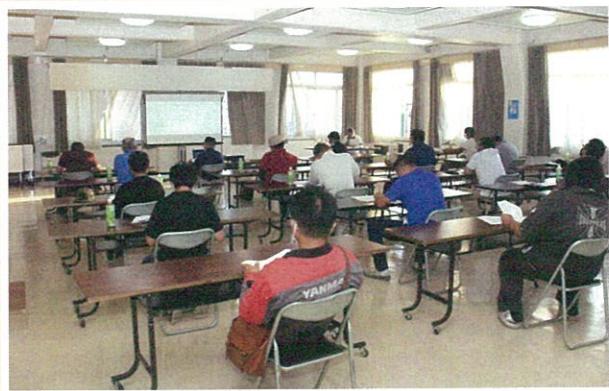


上昇運です。結果は後から付いてくるので目の前のことしつかりやっていきましょう。うれしい贈り物の予感も

2020.10



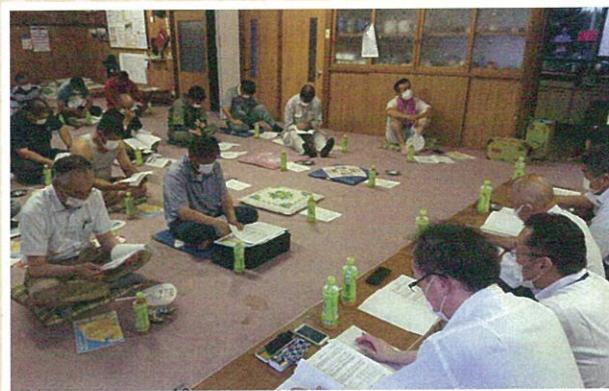
美唄市ICT農業推進協議会（長谷川彰徳会長（上美唄））が長谷川会長のほ場で美唄市ICT農業技術実演会・展示会を開催。市内外から多くの農業関係者が訪れ、ドローンやロボットトラクターなどを実演した。（8/18）



営農推進課がJA3階大会議室でなたねの播種前講習会を開催し、なたねの作付予定者など31名が出席。佐藤誠吾営農担当技師が播種に向けた準備作業や播種後の管理などについて説明した。（8/24）



J A管内でなたねの播種作業が始まった。なたねは作付することにより土壌物理性が改善され、小麦や大豆などの後作物の生育が安定するため、JAは輪作体系の一つとして作付を勧めている。（8/25）



J Aが令和2年営農とくらしに役立つ懇談会を各連合会の会館で開催。JA管内の農作物の状況やJAの事業計画など説明し、組合員から広く意見を求め、今後の事業運営に生かしていく。（8/26～28）



営農推進課がJA3階大会議室で小麦講習会を開催し、小麦作付予定者など31名が出席。佐藤誠吾営農担当技師が小麦を育むためには個々のほ場特性を把握し肥培管理を実施してほしいなど呼びかけた。（9/2）



J Aがらい工房で生産施設稼働に係る安全大会を開催。施設で働く従業員を代表して菊地翔さんが「農産物を預かる重要性を認識し、無事故で作業する」と宣言した。（9/9）



好調運に恵まれて足取りも軽やか。遊びに行く余裕も生まれます。仕事面では次に着手する計畫を練って



頭の痛い状況ですが、問題点ははっきりしています。対策を立てれば前進。後半は協力してくれる人が現れそう

# J A グループ通信

発信元:JAグループ北海道第50号



J A グループ北海道が一丸となって「AGRI ACTION! HOKKAIDO」(アグリアクション北海道)を開始します!コロナ禍において道民の皆様に対し、北海道農業から行動を起こすことで、農業と人、農村と都市、生産者と消費者の関係のあり方を見直していただくべく、次の3つを大きなテーマとしてアクションを起こします。①食料自給率に関する理解促進 ②パラレルノーカー(農業には多様な働きがあるということを道民の皆様に理解してもらう) ③北海道農業を応援し、食べいただいている道民の皆様に日頃の感謝を伝える  
今後、特設サイトにてコンテンツを充実させていきます。皆様もアクションを起こしましょう!



二次元バーコード



●アグリアクション北海道特設サイト

## ホクレン

ホクレンは、新型コロナウイルスの影響により、毎年秋に開催してきた「大収穫祭」のうち、札幌三越での会場販売を残念ながら中止としましたが、恒例の「北海道みのりの秋ギフト」の全国発送は、収穫の秋を実感できる商品を厳選して9月1日から11月1日まで申し込みを受け付けています。詳しい情報は、ホクレン、札幌三越のホームページなどで順次、提供しています。



## JA北海道信連

J A バンクのキャラクター「よりぞう」は、2019年に新たな仲間に加わり、お客様に寄り添うイメージでPR活動を展開、J A バンクLINE公式アカウントのお友達登録数は3百万人を突破しました。そして今年、「よりぞう」は最後の「ゆるキャラグランプリ」となる、「ゆるキャラ®グランプリ2020」にエントリーしました。投票は9月25日まで、投票方法はJ A バンクHPでご確認ください。



## JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまい」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



J A 共済連北海道は、大規模災害への備えとして『防災用簡易ライト』を全道の正組合員約5万世帯に2本ずつ各JAを通じて配布することとしました。このライトは、電池式ではなく、折り曲げるだけで点灯するライトで、停電時の代用灯として10~12時間発光します。安全かつ簡単に使用することができるので、どなたでも使用でき、停電や地震時の備えになるものです。今後も、組合員・利用者のみなが、豊かで安心して暮らせる地域社会づくりを目指した取り組みを実施してまいります。



## 定例理事会

8月24日

報告

その他報告事項

①令和2年7月末現在、業務財務報告

①外部出資配当報告

②農家経済改善対策委員会報告

②コロナ支援策申請状況報告

③令和2年度上期内部監査報告

③経済事業業況報告

④令和2年度第2・四半期末組合員加入報告

④その他

入脱退報告

用報告

⑤令和2年度第2・四半期末余裕金運用報告

⑥令和2年度第2・四半期末総合ポイント制度実績報告

⑦令和2年度第2・四半期末固定資産取得状況報告

⑧無形固定資産取得報告

⑨小麦調製貯蔵施設進捗状況報告

⑩その他

議案

①特定組合員に対する資金の貸付について

②特定組合員のクミカン収支計画変更について

③固定資産の取得について

④固定資産(建物)の除去について

⑤令和2年度生産施設操業基本方針について

⑥らいす工房「自主検定員」の選任について

⑦その他

全議案承認



**モナ・カサンドラ【プロフィール】** 占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探求。コンピュータによるホロスコープ作成の道を開いた。現在は執筆活動を始め、さらなる占星の研究を重ねている。  
ルネ・ヴァン・ダール研究所 <http://www.rene-v.com/>

魚座



そわそわしますが、腰を据えて考えたいとき。買い物は比較検討してからに。旅行、年越しの準備を始めるのは吉

2020.10



## ピバラのお料理レシピ

ホットケーキミックスで  
きな粉のパウンドケーキ

## ◇材料

大根おろし	カップ3	ごま油	適量
上新粉	カップ3	大葉	飾り用
小ねぎ	24本		
桜エビ	40g		
青のり	適量		
塩	少々		
しょうゆ	小さじ6		

## ◇作り方

- ①大根おろしは水気を切らずに、上新粉と混ぜる
- ②①に、みじん切りにした小ねぎと桜エビ、塩、しょうゆを加えて混ぜ、6cm位の丸形にする
- ③フライパンにごま油を熱し、青のりをふりかけ、こんがりするまで焼く
- ④大葉を添えて、出来上がり

## ピバラMEMO

食べるときに、しょうゆやマヨネーズを付けて食べてもいいです。

## こよみ・行事

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

13日 ○内部監査期中2  
16日迄23日 ○定例理事会  
○役員・幹部職員コンープ  
ライアンス研修会

地域の話題  
【中村】  
2020.08.23

熊の痕跡…  
一体どこから来たの？

この日、中村町の杉野彰仁さんが早朝に自身のほ場で熊の足跡を見発見しました。美唄市内では毎年、山間部付近の地域などで熊が目撲されますが、今回はそうではない地域での目撃ということで、いつどこで遭遇するかわからなくなりました。みなさんも普段から注意して過ごして下さい。

ほ場には歩いた跡が  
しっかりと残ってます

前足 ↓

後足 ↑

土手を上った跡も  
はっきり見えます

お悔やみ申しあげます

## 編集後記

▼茶志内3  
五十嵐 フサコさん  
（一〇〇歳）  
八月四日死去

▼茶志内協和  
千葉朱実さん  
（五十四歳）  
八月五日死去

▼横澤純子さん  
（八十八歳）  
八月九日死去

美唄市農協生活改善  
運動推進協議会

【第2弾LINEスタンプ】LINE  
E絵文字の販売を開始しました！  
第1弾のLINEスタンプ販売から1年；とっても遅くなってしまい  
ましたが、今回はスタンプの他に、キャラクターそれぞれの絵文字も作っ  
てみました！

購入方法は【LINEのホーム→  
スタンプ→びばいで検索→クリエイ  
ターズ】でスタンプと絵文字を見る  
ことができるので、好みのものを購  
入してくださいね！スタンプ・絵文  
字ともに40セット50コイン（120  
円）で販売しています。

表情豊かなスプラ・ピパラ・プ  
ルがみなさんのメッセージをかわい  
くしてくれますよ！



絵文字はスタンプと違って、メッセージの  
文末など文末にくっつけて使います。

## 金融課からのお知らせ

### 社会保険労務士による

無料

# 年金相談会

日時：令和2年10月15日（木）10:00～14:00

場所：美唄市農協2階 会議室A

これから年金を受給される方

すでに年金を受給されている方

年金のことをお知りになりたい方

予約制です！必ず事前に下記までご連絡をお願いします。

お問い合わせはコチラ



JAびばい

金融課貯金係（担当：松山）TEL63-2162